

2019年5月27日

<各位>

ナノキャリア株式会社  
代表取締役社長 中富 一郎  
(4571 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役CSFO兼社長室長 松山哲人  
電話番号 03-3241-0553

## 免疫チェックポイント阻害剤との併用に関する論文掲載について

当社主要パイプラインであるNC-6004（シスプラチンミセル）については、既報の通り、免疫チェックポイント阻害剤キイトルーダ<sup>®</sup>との併用による第Ⅱ相臨床試験（欧米・台湾）の投与に向けた準備を進めておりますが、本併用試験を実施する根拠を述べたショートコメントが、「Integrative Clinical Medicine」（電子版）に掲載されましたのでお知らせいたします。

### NC-6004, a novel cisplatin nanoparticle, in combination with pembrolizumab for head and neck cancer

Atsushi Osada

<https://www.oatext.com/nc-6004-a-novel-cisplatin-nanoparticle-in-combination-with-pembrolizumab-for-head-and-neck-cancer.php>

本文では、上記第Ⅱ相試験の実施根拠として下記の趣旨を述べております。

- ◆ プラチナ製剤と免疫チェックポイント阻害剤との併用が相乗効果をもたらすことが科学的に支持されている。
- ◆ NC-6004 米国 Phase Ib 試験でプラチナ既投与例への有効性が観察され、さらには登録された2例の頭頸部がん患者の何れでも長期の腫瘍縮小効果が認められた。
- ◆ 免疫チェックポイント阻害剤という比較的忍容性の高い薬剤と併用することで、NC-6004の優れた安全性を活かせる。
- ◆ 免疫チェックポイント阻害剤は既に頭頸部がんで承認を得ている。
- ◆ Pembrolizumabの投与スケジュールはNC-6004と一致（3週間に1回投与）。

当社は、ミセル化ナノ粒子製剤の特徴を活かし、昨今開発競争が激化している免疫チェックポイント阻害剤との併用試験を推進し、ミセル製剤の価値向上を果たすべく、本実施根拠を基に研究開発を追求し、ミセル化ナノ粒子製剤の実用化を目指してまいります。

以上